

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

虹色スケッチ 4名

令和1年7月

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		適切です。個人で学習等を静かに行えるスペースを考えていきます。クールダウンする場所が必要。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1	支援室の他、複数の部屋があり職員同士の支援が分断される場合など少なく感じることもたまにあります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	適切です。段差にスロープを設けています。現状、困り感はありません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1	PDCAが課題になっています。評価に基づいて改善したつもりでも不十分な場合があります。再度PDCAサイクルを進めていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		アンケート調査等にとり保護者等の意向の把握と業務改善を行っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		ホームページで公開しています。毎月「通信にじ」を発行しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		職員間でより深く評価結果を理解し業務改善につなげていく必要を感じます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		虐待防止研修、職員のスキルアップ研修等様々な研修の機会が確保されています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	全職員がより深いニーズの把握、課題の分析サービス計画の作成に関わっていく必要があります。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		事業所独自のアセスメントシートを使用し、状況を把握しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		個々の職員が活動のプログラムを持ち寄り立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		新しい活動を考案したり改善をしながら活動のプログラムが固定化されないようにしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4		活動に必要な所要時間、レベルの難易度等を考慮して課題を設定して支援にあたっています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		保護者からの情報、職員の把握している状況などを勘案しながらサービス計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	寄りきめ細やかな支援内容の把握、役割分担等の確認が必要とされます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		打ち合わせ時間を確保し、共有内容を深める必要があります。話し合いの機会を増やしていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		利用者記録を記入し支援の検証、改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4		定期的なモニタリング、サービス計画の見直しの必要性の判断に努めている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4		ガイドラインの総則をふまえ、基本活動を複数組み合わせている。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		児童発達支援管理や管理者が参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4		学校からの下校時間行事予定等の提出を受けて送迎やサービス計画に反映している。 また、トラブルの発生時等にごつこうと連絡調整を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			医療的ケアがひつような利用者は通所していないが、受け入れる場合は職員配置、主治医、協力医療機関と体制を整えます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4	不十分である。保護者を通じて情報を得ています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	文書での情報提供は行っていないが、行き先の管理者とお話し、情報提供はさせていただいています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	不十分である。他団体等との連携は重要であるため達成すべき課題と考えている。できることから始めます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		4	そのような機会は設けていません。地域の社会資源であり交流する意義はあるが実現はしていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4	参加していません。要請もありません。今後、関係を構築するためこちらからもお声がけさせていただきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		アセスメント、モニタリング時以外でも直接状況等を口頭で伝えてもらったり、緊急の場合電話で連絡を取り合っています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4		保護者に対してペアレントトレーニングをしています。より多くの参加者数を目指したいです。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		利用契約書を取り交わす時、文書を読み上げ説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		子育ての悩み、そのほかの相談について適切に応じて必要な助言と支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	父母会の活動支援、保護者会等の開催は行っていない。今後の課題としていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		保護者からの苦情があった場合は施設長に報告相談をして迅速に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		定期的に会報を発行し、保護者に届けています。ブログを毎日更新する等ネットを活用した情報発信も行っています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4		個人情報には十分注意して部外者に知られないようにしている。個人情報の記載された書類は書庫への保管施錠を行っている。不要な書類はシュレッダーを掛けています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		子どもに関してはイラストを使って(構造化)意思疎通を行っている。保護者には発言を傾聴し具体例を示しながら情報を得るようにしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4		毎年夏祭りを開催しています。また、外部からの講師を招き、児童に対する支援等について講演会を行っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		各種マニュアルを作成し事業所内に設置しています。保護者からの関連する質問があれば丁寧に回答をしています。(各マニュアルは掲示してある)
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		活動の中で定期的に地震や火災などの避難訓練を行っています。その他職員向けに防犯訓練を実施しました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		虐待防止研修を外部講師を招いて継続的に実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		現時点で身体拘束を行ったケースはありません。身体拘束は行いませんが、行動の制限がある場合は記録に残していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		4	保護者から子どもの食物アレルギーを確認しているが医師の指示書に基づいている訳ではありません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		4	ヒヤリハット事例は文書化し職員間でその都度共有しているが事例集の作成に至っていません。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和元年7月

事業所名 放課後等デイサービス虹色スケッチ

	チェック項目	実数			割合	
		はい	いいえ	合計	はい	いいえ
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	4	100%	0%
	2 職員の配置数は適切であるか	3	1	4	75%	25%
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	4	75%	25%
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1	4	75%	25%
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	4	100%	0%
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	4	100%	0%
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	0	4	100%	0%
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	4	100%	0%
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	4	75%	25%
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	4	100%	0%
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	4	100%	0%
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	4	100%	0%
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	4	100%	0%
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	4	100%	0%
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	4	75%	25%
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	4	100%	0%
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	4	100%	0%
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	4	100%	0%
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	0	4	100%	0%	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	4	100%	0%	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	4	100%	0%
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	0	0%	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	4	4	100%	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	4	75%	25%
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	4	25%	75%
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	4	100%	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	4	100%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	4	100%	0%
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	4	100%	0%
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	4	100%	0%
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	4	100%	0%
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	4	100%	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	4	100%	0%
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	4	100%	0%
	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	4	100%	0%
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	4	100%	0%
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	4	100%	0%
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	4	100%	0%
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	4	100%	0%
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	4	100%	0%
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	4	100%	0%
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	4	4	100%	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0	4	4	100%	